

残留農薬の検査結果(令和6年度 5回目実施分)

11月1日に、県内スーパー等で生鮮野菜および冷凍野菜を購入し残留農薬のスクリーニング検査を実施しました。

検査した15検体のうち、14検体は、検査対象の農薬は検出されませんでした。

また、1検体から検査対象農薬が検出されましたが、残留基準値を超過するものではありませんでした。

大分類	具体的な食品の種類	産地	検体数	不検出(※2)	検出	
					スクリーニング検査による基準値※1超過疑い	基準値以下
①野菜 (ねぎを除く)	ブロッコリー	エクアドル	1	1	0	0
		中国	2	2	0	0
	カリフラワー(ロマネスコ)	中国	1	1	0	0
	アスパラガス	チリ	1	1	0	0
	オクラ	中国	1	1	0	0
		ベトナム	1	1	0	0
	未成熟えんどう	中国	1	1	0	0
	とうもろこし	アメリカ	1	1	0	0
		ニュージーランド	1	1	0	0
	ほうれんそう	中国	2	1	0	1
その他の野菜 (れんこん)	中国	1	1	0	0	
②果実	マンゴー	タイ	1	1	0	0
③ねぎ類	たまねぎ	中国	1	1	0	0
合計			15	14	0	1

※1 健康への悪影響を防ぐために設定された食品ごとの値です。 ※2 検出できる最小の値に満たない値であったことを意味します。

※3 検査対象農薬数 ねぎ類:290農薬 野菜(ねぎを除く):264農薬 果実:260農薬